



国土を整え、全力で備える
国土交通省中国地方整備局
松江国道事務所
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and
tourism Chugoku Regional Development Bureau,
Matsue National Highway office

平成27年 3月27日

お知らせ

資料提供先：島根県政記者会

【山陰道】

仁摩・石見銀山IC～湯里IC間（仁摩・温泉津道路）

開通後の交通状況のお知らせ（速報値）

～狭いトンネルや線形不良区間を回避でき、物流活動を支援しています～

平成27年3月14日（土）に開通した【山陰道】仁摩・石見銀山IC～湯里IC間（仁摩・温泉津道路）について、開通1週間後の交通状況を取りまとめましたので、お知らせします。

【概要】

1. 山陰道の利用交通量（開通1週間後）

- 仁摩・石見銀山IC～湯里IC間

平日：約4,700台/日（平成27年3月18日（水））

休日：約6,400台/日（平成27年3月22日（日））

2. 山陰道と国道9号の交通量の変化

- 並行する国道9号の交通量（開通後）は、平日：約3,700台/日、休日：約3,400台/日となり、約56～65%の交通が山陰道を利用しています。

※今後も引き続き調査を行い、効果を検証していきます。

問い合わせ先

国土交通省 中国地方整備局 松江国道事務所
副所長（改築） 石川 庄嗣（いしかわ しょうじ）
【広報担当】 計画課長 山本 俊彦（やまもと としひこ）
TEL：(0852) 26-2131（代表）
URL：<http://www.cgr.mlit.go.jp/matsukoku/>

【山陰道】仁摩・石見銀山IC～湯里IC間(仁摩・温泉津道路)の交通状況(速報値)

—山陰道の利用交通量—

開通直後

・平成27年3月14日(土)に開通しました【山陰道】仁摩・石見銀山IC～湯里IC間(仁摩・温泉津道路)の利用交通量は、平日:約4,700台/日、休日:約6,400台/日でした。



■仁摩・石見銀山IC～湯里IC間(仁摩・温泉津道路)交通量(速報値)

	地点1 仁摩・石見銀山IC～湯里IC
平日:H27.3.18(水)	約4,700台/日
休日:H27.3.22(日)	約6,400台/日



②平成27年3月17日撮影(出雲方面望む)



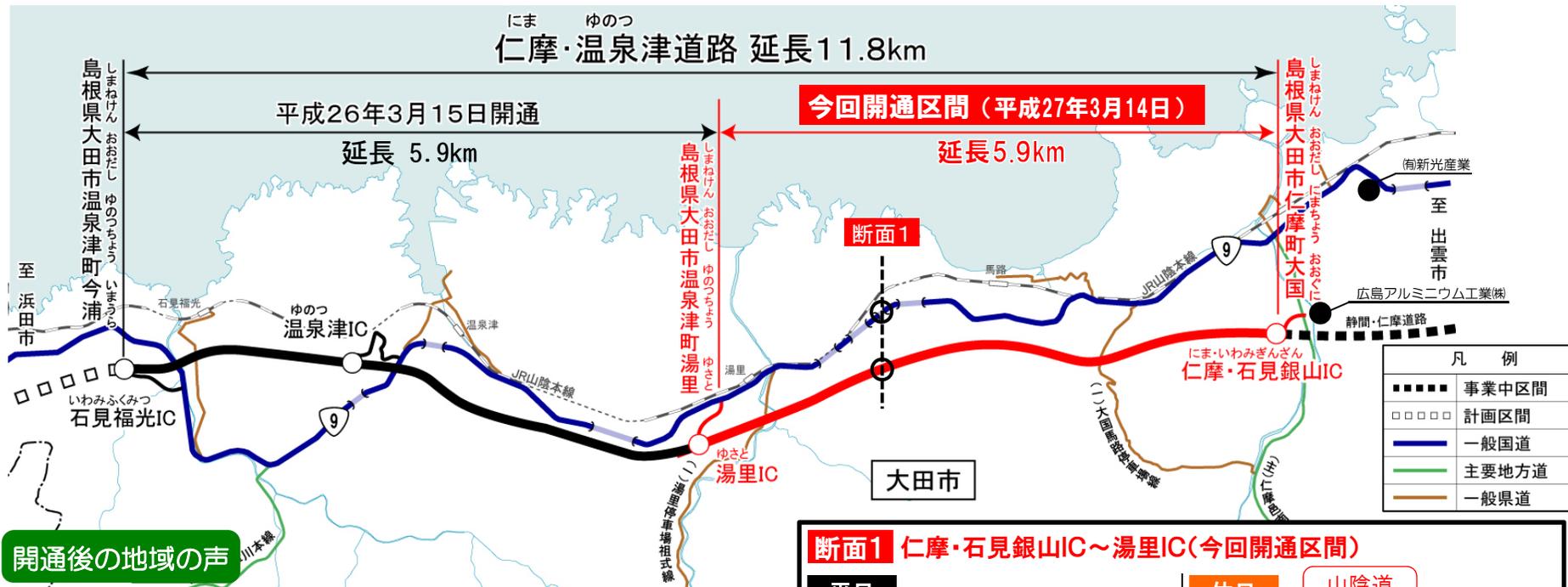
①平成27年3月21日撮影(浜田方面望む)

【山陰道】仁摩・石見銀山IC～湯里IC間(仁摩・温泉津道路)の交通状況(速報値)

—山陰道と国道9号の交通量の変化—

開通直後

・並行する国道9号の交通量(開通後)は、平日:約3,700台/日、休日:約3,400台/日となり、約56%~65%の交通が山陰道を利用しています。



開通後の地域の声



開通前に比べ、江津方面からの通勤が5分程度早くなり、国道9号に比べ走りやすかった。(広島アルミニウム工業(株)へのヒアリング結果より)



仁摩・温泉津道路の全線開通により、資材運搬ルートが国道9号から山陰道へ変更している。国道9号の狭いトンネル区間を回避することができ、トラック走行の安全性が良くなった。(宍道新光産業へのヒアリング結果より)

断面1 仁摩・石見銀山IC～湯里IC(今回開通区間)

